北京师国语大学





メッセージ2教育理念6国際交流教育後援会7カリキュラム/学習システム8就職・キャリア支援10卒業後の主な進路11卒業生からのメッセージ12





A A

キャンパスライフ 19 課外活動 20

18

在校生のおすすめ 21

在学生からのメッセージ 14

私たちの1年

夏季研修ツアー 22

学内施設 23

北京(所在地) 24









北京外国語大学は、1941年中国・延 つに指定されています。 安に創設された「延安外国語学校」を 源流とする伝統と歴史を誇る大学で す。創設以来、幾多の優秀な卒業生を 送り出し続け、中国国家中枢はもとよ り世界に活躍する人材を輩出してきま した。

現在では、25の学部で1,200人以上の 教職員を有し、特に外国語学部は101 言語の外国語を教育する中国国内でも 有数の教育機関で、国の重点大学の一

1992年、北京外国語大学と香坂順一 国際交流学院長(当時)との協定によ り、国際交流学部を設立しました。

その後、アジア各国の留学生に門を 開き、さらに近年、目覚ましい中国の 社会発展に伴う欧米など世界50カ国余 りの国々から集まる留学生の増加と、 全学の国際交流事業の充実に即して 「中文学部」(原名は中国語言文学院) と名称を改め、発展を続けています。



中国トップレベルの

外国語大学への誘い



北京外国語大学 学長 楊 丹

北京外国語大学は北京市海淀区西三環北路に位置し、三環路を挟み東西二つのキャンパスに分かれております。本学は中国の教育部(日本の文部科学省にあたる)が直轄し、中国で初めて「211工程(中国全国で約100校の指定重点大学)」と「985工程(世界レベルの大学を構築するため211工程より選ばれた約40校の重点大学)」対象校に指定され、さらに最初に「双一流(世界一流大学・世界一流学科)」に指定された高等教育機関でもあります。

本学は中国共産党によって創設された最初の外国語高等教育機関で、前身は1941年に建学された延安外国語学校です。新中国成立後は外交部(日本の外務省にあたる)の管轄に属し、1954年に北京外国語学院と改称され、1980年以降は教育部の管轄となり、1994年に北京外国語大学に改称されました。

現在、北京外国語大学では101の外国言語の授業を開設しており、これは現在中国と国交のあるすべての国の公用語の授業を開設していることになります。また、本学には121の専攻があり、うち44の専攻は全国でも本学にしかない専攻科となっており、現状では国家重点学科は4科、北京市重点学科は7科を有しております。現在、約5,600人の本科大学生、約3,100人の大学院生(修士・博士生)、約1,200人の留学生が学んでおります。

人材管理システムの刷新により、教師陣のレベルを全面

的に引き上げ、現在の教職員数は1,200余名で、教師の90% 以上は海外での教学経験を有しております。また、世界60 の国と地域から招聘している外国籍教員は200名近くにの ほっております。

過去70数年にわたり、本学は中国と世界の懸け橋となるべく人材の育成に尽力し、国内の最も優秀な外交官、政治家、弁護士、記者、学者、実業界のリーダー、そして数多の専門人材を育成し、中国国内では「共和国外交官のゆりかご」という栄誉を得ております。

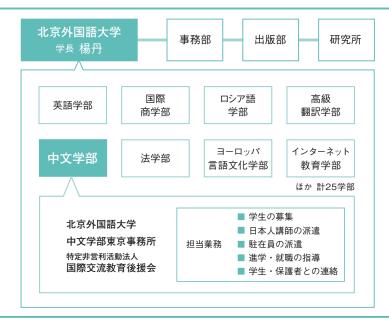
私たち北京外国語大学はすべての学生に家族のような温かさと、同時に厳格で多様な学科のカリキュラムを提供しています。小さくとも学生一人ひとりを大切にして、学生の誰もがワクワクするような大学生活を過ごしてもらっています。北京外国語大学では、学生の誰もが自分の学問的潜在能力を発掘でき、多様なサークル活動を享受でき、広範な社会的実践に参加するチャンスを得られると、私たちは信じています。

皆さまが北京外国語大学で学ばれることを心より歓迎いたします。ここでは、多種多様な文化を体験できる上に、あなたの独特な個性を持ち続けることができます。北京外国語大学では、皆さまにとって最良の学業と個性を伸ばす機会を提供しています。

中文学部の機構と組織

中文学部では、留学した日本人学生 が勉強に専念できるよう、万全の機構 と組織を整え、自然に恵まれた環境・ 寮・教育設備をもっています。

また授業は北京外国語大学の現役教授と、日本から派遣する日本人派遣講師で構成するカリキュラムによって行われ、学生が安心して生活・勉強できるよう国際交流教育後援会が派遣した駐在員が多岐にわたってサポートしています。





北京外国語大学 中国語言文学院 (中文学部) 学部長 詹福瑞

北京外国語大学は教育部直轄の全国重点大学の一つであり、中国の高等教育機関の中で最も長い歴史を有する、最も多くの言語を教授する、教育体系を完備している外国語大学です。

北京外国語大学中国語言文学学院(以下、「中文学部」とする)は中国人学生教育と留学生教育を一体化した教学研究機関であり、中国で最も早くに留学生を受け入れ、留学生教育にたずさわった学部であり、中国で最も早くに中国語国際教育専攻科(対外中国語専攻科の前身)と中国語国際教育修士専攻科を設置した学部の一つです。本学部は多岐の分野にわたる学科を有し、経験豊富で、職務に熱心な人材をそろえています。現在は専任教師が70名近く、兼任教師が60名近くおります。そのうち高位職階の教師は全教師の50%を占め、博士学位を有する者は全教師の56%を占めます。また大多数の教師は海外での教学、職務経験を有しています。

中文学部は高度にグローバル化された学部であり、その下に中文学科、対外中国語学科と中国語研修訓練センターという三つの教育部門があります。本学部の全専攻科はいずれも世界に向けて新入生を募集し、また国家漢弁(国家漢語国際推広領導小組弁公室 [国家漢語国際普及指導グループ事務室]の略称)の新中国学計画の受講生を受け入れ、育成しています。

現在本学部の国内外を合わせた在学生は1,200名近く、内訳は中国人学生600名近く、留学生500名余となっています。留学生は世界の50余カ国から、中国人学生は国内各地から来ております。同じ学部で学び、同じ教室で授業を受け、自由に交流することで、他では得難いグローバルな学習環境が形成されています。中国と外国の学生の学習のために異文化交流のプラットフォームを構築し、学生たちの学習効果と異文化コミュニケーション能力を著しく向上させています。



北京外国語大学 中国語言文学院 (中文学部)

執行学部長 **李 建 盛** 中文学部の本科留学生教育は、中国語に精通した、中国文化および国情に熟知 した優秀な人材の育成を目標としています。4年制本科留学生の募集は春期と秋 期に分かれており、現在約500名余の在校生がおります。

中文学部の本科留学生教育は1992年に始まり、今では整った教学モデルとカリキュラムを構築しており、教育全体設計、カリキュラム編成、テストと評価、教育指導と授業評価制などを含む総合的な教学管理制度を確立しています。知識の体系性はもちろんのこと、学生の言語コミュニケーション能力の育成にも非常に力を入れています。専攻に関しては、中国語専攻を基礎に、中国語語学、文学文化、経済貿易、中外翻訳、中国語教員養成の5つの専攻コースがあります。

長年にわたり中文学部は日本、韓国、マレーシア、タイなどの大学と良好な学術交流およびパートナーシップを築いてきました。日本のNPO国際交流教育後援会、マレーシア政府、マレーシア・マラグループなどは毎年選抜した学生を中文学部に派遣しています。また、外国の大学と連携して本科留学生を育成するダブルディグリー(2学位取得)プログラムもあり、「2+2」、または「3+1」の方式で協力しています。

本学部はこれまでに 2,000 余名の本科留学卒業生を送り出しました。卒業生は それぞれ世界各国の教育、文化、経済貿易、外交などの分野において活躍し、中 国とほかの国々との協力および交流に積極的に貢献しています。

北京外国語大学中文学部は皆さんを歓迎いたします。

あなたの将来に チャレンジを!



特定非営利活動法人 国際交流教育後援会 理事長 木村 太郎

今や、世界第2位の経済大国になった中国。その趨勢は変わらず、コロナ禍による一時的な退潮はあるものの、日本をはじめとする世界各国は、中国との密接な経済関係なしには成り立たなくなっていると言っても過言ではありません。また、中国語を母語とする人びとは、中国はもとより世界中に分布し、中国語は世界最大の母語話者を擁する言語となっており、国連の公用語の一つに指定されています。

北京外国語大学には日本のほか韓国などのアジア諸国、 さらに欧米諸国からの留学生が多数在学しています。コロナ禍前、中国では留学生が急増していましたが、コロナ禍克服後も、この傾向は揺るがないと思われます。

もともと外交官や通訳者養成を目的として設立された 北京外国語大学は、中国の伝統ある国家重点大学の一つ として知られていますが、留学生を積極的に受け入れ、 その中国語教育のレベルは世界トップクラスとも言われ ます。50 か国以上の留学生が集うキャンパスはウルトラ グローバルということになります。もちろん留学生受け 入れ環境も抜群で、図書館はいうに及ばず、カフェ、スポー ツジムなどの共用施設は、夜遅くまで各国からの留学生 の活気に満ちあふれています。留学を終えた皆さんが、 中国をめぐる国際経済、貿易などの分野において国際人 として大いに活躍されることを期待するゆえんです。

本会が提供する北京外国語大学中文学部正規留学プログラムは、学内では敬意をもって「香坂班」と称され、日本人留学生だけのために設けられた特別なプログラムです。中国語力ゼロからスタートしても、4年間での学位取得を可能とする留学プログラムは、世界でも類を見ないのではないでしょうか。

本会は、北京外国語大学中文学部の東京事務所として 受け入れ窓口の役割を担うだけでなく、父母会と密接に 連携して、入学後の学習・生活指導、卒業・学位取得に 至るまでの支援体制を取っています。また大学との強固 な連携により、大学構内に専用の常設事務所を設置し、 日本人職員1名の常駐により、緊急時にも最良の対応が 可能な体制は、必ずや、皆さんの中国留学を成功に導く はずです。

4年間の北京留学があなたを変える――中国語を学び、中国を知り、皆さんの将来の夢の実現に向かって、ぜひチャレンジしてください。



北京の4年間がきみを変える

北京外国語大学 留学生弁公室 主 任 李茂林



北京外国語大学は1941年に創設された中国で最も長い歴史を有し、最も多くの言語を教授する教育体系を完備した外国語大学であり、また中国で最初に外国人留学生を受け入れ、中国語課程を開設した高等教育機関の一つでもあります。

北外は101の外国語言語、121の専攻科、海外に23か 所の孔子学院および孔子学堂を擁する、国内トップクラ スに位置する大学であり、81の国と地域の324の大学や 学術機構と交流協定を交わしています。

北外は多言語と活発な国際交流提携という利点を最大限に活用し、大学の高品質な資源を収集し、不断に外国 人留学生の募集および育成システムの新モデルを積極的 に模索しています。

2008年より、本学の留学生教育は非言語学科国際化コースへといっそう拡大され、単一の中国語教育から非中国語および学位取得教育への転換に成功しました。

現在、本学の外国人学生募集業務と育成計画は絶えず 改善され、一般中国語研修から学歴(学士・修士・博士) 取得教育まで、数週間の短期強化研修から数年間にわたる系統的学習まで多層的な教育体系を形成しています。 現在まで、本学はすでに外国人学生3万余名を育成し、 卒業生は世界各国の外交、教育、新聞出版、経済貿易な どの分野で活躍し、はなばなしい業績をあげています。

この原稿を記した時点で北外には世界87か国の約1,164名の外国人留学生が在籍しており、日本の高校を卒業後ここに学びに来れば、世界各地の友人と知り合うことができます。

今後、私たちはこれまで通り北京外国語大学の建学理念「外(外国語)、特(特色)、精(エリート)、通(あらゆることに通用する人材)」と校訓「兼容併蓄(異なるものを同時に受容する)、博学(広く学び篤く行う)」の精神を受け継ぎ、本学の外国人留学生に対しては中国を知り、中国の友となるような人材になってもらうように育てます。思考弁別能力と異文化を乗り越える能力をもち、卓越した競争力とグローバルに活躍できるハイスペックな人材を育成するよう絶えず努力します。

北京での留学生活をサポートします

国際交流教育後援会 北京事務所駐在員 松田 貴博



国際交流教育後援会の北京事務所は東院の中文学部内 にあります。駐在している私の主な業務は下記のように なります。

- (1) 学生の皆さんの生活上や学習上の悩み、困ったとき の相談(毎年1回全員に個人面談を実施していま す)。
- (2) 皆さんの中国語の学習に対するモチベーションの強化 (学習方法のアドバイス、希望者への学習会実施、相互学習やランゲージパートナーの紹介)、就職活動のアドバイスなど。

(3) 成績表・出席表、学部から出される学務資料を本部 へ伝達。学生の皆さんには、学習に専念してもらう よう支援いたしております。

4年間という留学期間は一見長いように思えますが、あっという間に過ぎてしまうでしょう。この4年間で皆さんがより実践的な中国語力を付けられるよう、人としてより成長できるよう、何よりも卒業するときに「北京外国語大学」そして「香坂班」の看板を背負い世界に羽ばたけるようサポートをしていきたいと考えております。どうかよろしくお願いいたします。

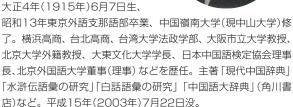
井戸を掘った えない

日本有数の中国語学者・香坂順一は、大東文化大学学長 のときに実現した北京外国語大学との間の固い提携を基盤 に、同大学長の退任前後に交渉を重ね、1992年、長年の 夢であった日本人留学生のための4年制本科、「国際交流 学部」(現中文学部)設立の協定を結びました。

日本人学生の理想的な教育環境を作り上げたいという香 坂順一の熱情に、中国政府・大学側も最大の厚意で応え、 同大学および他国からの留学生と異なる学制を設けて、日 本社会の慣例に沿った4月から3月の学年度、日本人講 師による教養課程の履修などが認められました。さらに卒 業によって、北京外国語大学の卒業証書、学士号証書の授 与が定められました。この留学システムは、中国はもとよ り、世界においても稀有のものといえましょう。

中国には、「井戸を掘った人を忘れぬ」という成句があ ります。

香坂順一と北京外国語大学が、未来を築く共通の理念と、 努力を惜しまぬ共同の作業で設立したこの学部は、時代の 元NPO法人 国際交流教育後援会名誉会長 故香坂 順一



変遷とともにアジア・欧米の学生にも門戸を開き、名称も 変わりました。しかし北京外国語大学は、この留学システ ムを、今も公式に「香坂班」と呼んでいます。



2019年4月 日中青少年交流推進年オープニングセレモニー

キャンパスではもちろん、キャンパスの外へ出ても学びます

中文学部留学生本科教育の特徴

- (1) 専攻コース選択。本科1、2年次は専攻コースを分 けません。3年次より学生の興味と希望に基づき、 中国語コース、経済貿易コース、中国語教師養成コ ースなどの専攻コースを選びます。
- (2) カリキュラム設計。本学部のカリキュラムには必修 課程、専攻選択課程、普通選択課程および種々の自 由課程があります。加えて、「香坂班」には日本語 による一般教養課程もあります。また、複数の外国 語課程、例えば英語、日本語なども開設しています。
- (3) 学生の知識面を広げるために、中国文化と風土・世 情、現代中国の政治と経済に対する理解を深めるた めに、4年次の第1学期に上海、杭州、蘇州などの 地を巡る卒業実習を実施しています。
- (4) 卒業論文指導科目を開設し、4年次に卒業論文指導 教員を配置し、学生の卒業論文の具体的な指導と内 容のチェックを行っています。
- (5) 奨励制度。品行方正かつ学業優秀な学生については、 北京外国語大学奨学金、国家奨学金、孔子学院奨学金 などの申請を奨励しています。このほかに本学部は「優 秀学生賞」「優秀班長賞」「優秀卒業論文賞」「皆勤賞」 などの表彰も行っています。

学期ごとの語学実践と文化体験イベント

- (1) 技芸大会、作文コンクール、弁論大会、テレビ弁論 大会、運動会、週末映画鑑賞、中国語コーナー、国 際美食祭り、新年演芸の夕べなどのイベントを定期 的に開催し、学生の中国語コミュニケーション能力 を高められるよう工夫を凝らしています。また、本 学部の留学生は全国規模あるいは北京市のコンクー ルにおいて優秀賞を多数獲得しています。
- (2) 授業の延長上に、学習への意欲と情熱を刺激し、中 国社会への理解をより深めてもらうために語学実践 と中華文化の体験を行っています。
 - ①北京市内:万里の長城、故宮博物院、頤和園など 北京市内の名所旧跡への観光旅行や、 中国カンフー、切り紙細工、泥人形作 りなどの民俗芸能鑑賞
 - ②北京市外:天津、承徳、上海、西安、青島、安徽 黄山、山東曲阜、山西平遥などの地域 に出かけ、現地の人たちとの交流、工 場や農村の見学、文化遺産や名所旧跡 巡りなど

入学から卒業・就職まで、 留学生活をサポートします。

NPO法人国際交流教育後援会について

私たち国際交流教育後援会は、北京外国語大学中文学部の東京 事務所の役割を担い、推薦入学、学費納入の代行、留学に必要な 諸手続の代行、入学後の学習、生活指導、就職活動のバックアップ 体制をとっています。

日本では得難い恵まれた条件の中で4年間の充実した留学生活 を送れるよう、支援体制をとっております。

困ったときには、一人で悩まないで北京駐在員にご相談くださ い。北京外国語大学・中文学部は、皆さんを心から待っています。



2022年10月29日北京行きの学生団②

- 閲覧室の設置 -

学生寮の中に NPO 法人が派遣する学生専用の閲覧室 を設置しております。日・中に関する書籍をはじめ、小 説、ルポルタージュ、資格取得参考書、政治・経済・歴 史関係など、さまざまな書籍をそろえ、学生の勉学や生 活に役立つよう配慮しています。

- 必要に応じて中国語補習 -

授業はすべて中国語で行われます。北京駐在員は新 入生の希望に基づき、日本語も交えて中国語の補習を 実施します。これにより中国語ゼロからのスタートと なる新入生もスムーズに 中国語を理解できるよう取 り組んでいます。

香坂順一賞-

2003年7月、中文学部の 設立に寄与された香坂順一 先生の逝去の後、香坂家か ら寄託された基金により 『香坂順一賞』が制定され ました。この賞は毎年の卒 業生の中から、香坂先生が 理念とされた「学業修得と ともに国際人としての人格 を形成する」に最もふさわ しい学生1名を選び授与 するものです。



2023年卒業 香坂順一賞 受賞者:三浦充央

教育父母会との連携

■教育父母会とは

北京外国語大学中文学部香坂班で学 ぶ子供たちをもつ保護者で構成され る、発足から25年の組織です。北京外 国語大学・東京事務所と連携し、北京 で学ぶ子供たちが学業に専念できるよ うに、そして安心して生活できるよう にサポートを展開しています。

■教育父母会の主な活動

け情報発信(父母会ニュースおよびブ の不安解消に役立っています。 ログサイト)。北京で生活する子供た ちに関わる各種課題解決に向けた活 ■通常総会・懇親会 動、保護者からの相談への対応。



教育父母会第26回通常総会集合写真

■教育父母会定例会

毎月(1、8月を除く) 開催する定例 ています。 年1回開催する通常総会において選 会では、北京駐在員からの最新情報を 出された役員が中心となり、以下の取 入手しています。また、集まった保護 り組みを行っています。北京外国語大 者間での情報共有やさまざまな相談を 学・東京事務所から報告される現地動 行える場と位置付けることで、離れた 向や学校行事などに関する、保護者向 地で生活する子供たちに対する保護者

毎年7月に開催。通常総会では、父

母会会員や在学生、NPO国際交流教育 後援会の皆様にご出席をいただき、年 次活動の報告や各種議案決議を行って おります。また総会終了後、北京外大か ら招聘した先生の講演会を開催していま す。先生方のお話を、日本で"生"でお聞 きできることが、保護者の皆さまに好 評です。懇親会は、父母会OBや卒業生 もお招きして、盛大な交流の場となっ



2022年 1 月教育父母会役員集合写真

中文学部ならではの 独特のカリキュラム・学習システム

中国語・英語・日本語の3カ国語教育

国際社会で活躍できる人材の育成を第一に、中国語教育を柱に、英語、日本語を組み合わせた高い水準のカリキュラムを編んでいます。中国の重点大学である 北京外国語大学の優れた教授陣のほか、特に日本からの派遣講師による講義も 取り入れるなど、他に見られない独特のカリキュラム構成が特色です。

> 中国語 Chinese

グローバル コミュニケーション

英語 English 日本語 Japanese Point

優れた教師陣が中国語の講義を行います。語学に留まらず、 中国の文化・歴史、政治・経済の素養も同時に学んでいきます。

Point 2

世界へ羽ばたくために不可欠な英語教育にも力を入れます。

Point

日中間のより深い相互理解のため、それぞれの国の言語比較や 歴史・文化などについて学びます。

Point

4 教養科目として、日本から派遣講師を招いて、日本語表現法、 国際関係、経営学、政治・経済学などを学んでいきます。









中国語 教 育

少人数で密度の濃い授業 を実践します。

中国語はまったくの初歩から始めま す。また、日本と違い 1 クラス 10

名から 20 名の少人数で密度の高い 授業が行われます。

語学は知識として学ぶと同時に、活用できる技能のひとつとして身につけられるように口移しの学習が重視されています。

基礎中国語(初級・中級・上級)

- 中国語会話
- 中国語ヒアリング
- 中国語文章表現
- 中国語視聴覚
- 中国語情報処理
- 中国語誤用分析
- 中国語概論、経済貿易中国語

英 語 教 育 直接法と間接法の授業の 併用でより高い学習効果 を導き出します。

これから国際社会に出ようとする人にとって英語の習得は欠かせません。授業は英語だけで教える直接法、また中国語を交えて教える間接法の併用によって一段と学習効果が高まります。教授法が日本とは異なりますので、初歩から学ぶというかたちで取り組むことになります。

英語総合(初級・中級) 英語演習 英語強化講座 日本語 教育

日本語の表現力と日本を 学び中国語能力の向上へ とつなげます。

中文学部では、日本から大学の講師を派遣し、教養科目を日本の大学と同じように講義します。この制度は北京外国語大学との協定により教育部(日本の文部科学省にあたる)の認可を受けている、ほかの大学には見られない特別なものです。いかに中国語ができていても中国語から日本語への的確な翻訳・通訳をするためには、高い日本語の表現力が不可欠です。また、母国の文化を学ぶことは、外国語の能力を高める必須条件なのです。講師は学内の宿舎に滞在していますので、皆さんの相談にも応じてもらえます。

北京外国語大学 中文学部

対外中国語学科課程 **カリキュラムは年度により変更されることがあります。

第 1

学

年

- ●初級中国語総合
- ●初級中国語ヒアリング
- ●初級中国語閲読
- ●初級中国語口頭表現
- ●英語総合

第 2

学

年

- ●中級中国語総合
- ●英語総合 ●中国概況
- ●中級中国語閲読

●中国映画鑑賞

- ●中国近代史
- ●中級中国語ヒアリン ●中級中国語慣用句 グ演習

 - ●中級中国文法

第 3 学

年

中国語専攻・経済貿易コース

- ●経済貿易中国語
- ●ビジネス文章表現
- ●経済貿易口頭表現 ●国際金融
- ●英語演習
- ●国際ビジネス
- ●電子商取引
- ●中国語情報処理
- ●国際商法
- ●管理学

中国語専攻

- ●上級中国語
- ●中国語情報処理
- ●中国語視聴覚
- ●中級中国語
- ●中国語文章表現
- ●中国語概論
- ●上級中国語習慣用語 ●英語演習
- ●中国芸術史
- ●中国語思考と口頭実践

第 4 学 年

中国語専攻・経済貿易コース

- ●経済貿易上級中国語●卒業論文
- ●経済貿易視聴覚
- ●中国起業論
- ●卒業実習
- ●マーケティング
- ●翻訳
- ●その他
- ●卒業論文指導
- ●HSK6級の文法と語彙

中国語専攻

- ●上級中国語
- ●中国語誤用分析
- ●中国語語彙通論
- ●上級中国語視聴覚 ●HSK6級の文法と語彙
- ●卒業実習
- ●論語の中の中国
- ●卒業論文指導
- ●その他
- ●卒業論文

北京外国語大学 中文学部 派遣講師講義カリキュラム

- ●経済学概論
- ●日本法学概論
- ●中国文学概説

- ●国際関係論
- ●哲学概説

●グローバルマーケティング

- ●日中言語比較論
- ●心理学

●地域多様性論

- ●日中近現代史
- ●マスメディアと社会
- ●日中交流史

●キャリアプラン講座

●その他

- ●経営学概論
- ●中国現代経済論
- ●日本語表現法 ●日中文化比較論
- ●国際貿易論
- ※4年間で指定された上記のいずれかの5科目(10単位)を受けて合格しなければなりません。講義は全て日本語で行います。

就職・キャリア支援

大学生活は、自分の将来をデザインするために大切な時間です。入学時から個別の相談ができる環境を整え、一人ひ とりの夢の実現を応援しています。

毎年日本から専門的に就職活動を教授する講師を派遣し、2週間程の集中講座を行います。

キャリアプランの概要

1年次)

コミュニケーションゲーム:自己認識と他己認識の把握、社会性の向上を図る 講義形式 グループディスカッション:就活手法と役割の把握、創造性と志向性の向上を図る 将来のビジョン(40歳目標)を策定。自己実現に向けたモチベーションの醸成と共に大学時代に培う 到達目標

べき能力の把握、能力獲得のための活動の明確化を図る

回数	時間	内容
1	2H	■コミュニケーションゲーム:自己紹介/自己認識/他己認識 ■グループディスカッション:憧れる人物とその人物が持っている能力とは
課	題	自己の人生において成りたい理想の人間像と持つべき資質を考える
2	2H	■コミュニケーションゲーム:自己紹介 / 自己認識 / 他己認識 ■グループディスカッション:大学時代に得る力、するべき活動は何か
課題大学		大学時代の活動計画作成



〈1年生向けの就職・キャリア支援〉

3年次

講義形式	コミュニケーションゲーム:自己認識 / 他己認識 / 社会性の向上を図る グループディスカッション:就職活動とキャリア形成の違いを学ぶ、 戦略を立てる就活スケジュール / SPI / グループディスカッションを学ぶ / 自己 分析 / エントリーシート 面接実践練習:グループ面接・個人面接の疑似体験とポイントの把握
到達目標	①グループワークを通じて発信力、傾聴力、問題解決能力などの社会 人基礎力を培う ②自己分析を踏まえ、卒業後の生き方や働き方=キャリアプランを具 体的にイメージできる。 ③就職活動のスケジュールを理解し、自律的計画的に準備ができる



〈模擬グループ討論〉

回数	内容
1	コミュニケーションゲーム / 就活スケジュール を学ぶ / 働くとは?
2	コミュニケーションゲーム / 未来を創造する (求められる人材、職種、業界)
3	コミュニケーションゲーム / 自己分析の方法
課題	自己の人生において成りたい理想の人間像と持つべき資質を考える。
4	コミュニケーションゲーム / キャリアデザイン グラフ作成
5	グループディスカッション(初級編)/エントリー シートの書き方(初級編)

	回数	内容		
	6	グループディスカッション(初級編)/ 面接回 答集の作成		
課題 面接回答集作成				
	7	グループディスカッション(実践編)/エントリー シートの書き方(実践編)		
ĺ	8	個別面接対策(実践編)/ 評価ポイントを学ぶ		
	9	グループ面接(初級編)/ 評価ポイントを学ぶ		
10 個別面接対策(実践編		個別面接対策(実践編)		
	11	就活と人生の考え方 / 業界研究、OB・OG 訪問 / まとめ		

就職ガイダンスの実施

マイナビ等の人材派遣会社による不定 期の就職ガイダンスを実施しています。



〈マイナビ国際派就職ガイダンス〉



〈ACSA (アクサ) 就活セミナー〉

インターンシップ

北京現地の日系企業で社会人の基 礎業務に従事する機会があります。 その過程でビジネスマナーを学んだ り、適性を確認する事ができます。



〈某日系企業インターンシップの様子〉

就職活動報告会

毎年、卒業間近の4年生から後輩の学生に、就職活動の体験発表 と相談会を提供してもらうのが伝統になっています。また、1年生

対象に留学生活における 学習や生活のアドバイス もされています。これら の活動を通して、学生間 の絆がより深まっていま す。



〈先輩と後輩の絆〉

卒業後の主な進路

中文学部を卒業した先輩達は、日本や海外で夢を叶え活躍しています。

【食品・化学関係】

(株)伊藤園 伊藤ハム(株) (株)カネボウ コスモ石油(株) (株)資生堂 (株)松屋フーズ

(株)吉野家ディーアンドシー ワダカン食品(株)

【電気・再生エネルギー・ 機械関係】

沖電気工業(株)

【情報通信関係】

YKK(株)

(株) NEC ソフト沖縄(株) NTT ドコモ(株) ソフトバンク(株) 大庄(株) ボィスタントビュー

(株)デオデオ

(株)デル トランスコ

トランスコスモス(株) (有)ノアクラフト (株)光通信 富士通(株) フジテック(株) 松下電送(株)

【不動産・建築】

共同エンジニアリング(株) (株)クレアスライフ (株)三栄建築設計 フォーシーズ(株)

【商社関係・製造・小売】

江守商事(株) 大分キャノンマテリアル(株) (株)オンワード樫山

(株)カナモト

群馬友好貿易(株) (株)小泉

(株)ザ・ギンザ CBC (株) ジャスコ(株) (株)ダイエー (株) Tokyo Base (株)トミー

(株)豊通マシナリー トランスコスモス(株) (株)ドンキホーテ

日通商事(株) (株)ニデック (株)ニトリ

(株)阪急阪神百貨店 日立化成商事(株) (株)ビックカメラ

(株)ファーストリテイリング

(株) アーストリ 不二貿易(株) (株) ベルーナ (株) ヤマダヤ

(株)ヨドバシカメラ

【運輸・運輸機器】

アーク引越センター(株) オリエンタルモーター(株) 鴻池運輸(株) (株)交洋 梱包運輸倉庫(株)

(株)レアール【銀行・金融】

SMBC 日興証券㈱ 野村証券㈱ プレミアファイナンシャル サービス㈱

(株)みちのく銀行 三井住友ファイナンス&リース(株)

【保険会社】

(株)ジック

【観光】

㈱日本交通公社 ㈱名鉄観光 よろずや観光㈱ リゾートトラスト㈱ ㈱錦水館

【学校関係】

NSG 新潟総合学院 東京ワールド外語学院 友ランゲージアカデミー

【公共事業・航空】

ANA 関西空港㈱ 脚沖縄県人材育成財団 空港施設㈱ NPO法人国際交流教育後援会 中国国際航空

中国春秋航空中国東方航空中国東方航空成田国際空港㈱日本放送協会

【ホテル】

(株)パンパシフィックホテル (株)ホテルニューオータニ

【娯楽・芸能】

(株)オリエンタルランド セントラルスポーツ(株)

【国・公・地 公務員】

外務省 埼玉県上尾市役所 埼玉県警 千葉県庁 東京都足立区役所 栃木県宇都宮市役所 長野県松本市役所 山梨県甲府市役所

【その他】

アデコ(株) エストウエストオークションズ(株) 関西エアポートリテールサービス(株) 國場経営事務所 サクラインターナショナル(株) ニプロ(株) レイス(株)

ほか多数

〈現地企業・団体〉

奥美工業(香港)

広東三洋科龍冷(広東)

集合智造(北京)科技有限公司

東莞嘉財電子(広東)

南京日本語学院(南京) 光通信(大連)

ヒューレット・パッカード(上海) ヒューレット・パッカード(大連)

北京光明飯店

北京日本学研究センター

松下電子部品(天津)

海南大学

〈大学院進学先〉

【国外】

オークランド語学大学大学院(NZ) ハーバード大学大学院(米国) 北京外国語大学大学院(中国) 北京師範大学大学院(中国) 北京大学大学院(中国)

【国内】

愛知大学大学院 共立女子大学大学院 皇學館大學大学院 秀明大学大学院 攝南大学大学院 大東文化大学大学院 筑波大学大学院 名古屋学院大学大学院 福島大学大学院 早稲田大学大学院 2023年卒業

(28期生

卒業生からのメッセージ

一瞬一瞬を大事に、置かれている環境や状況を楽しむ



奥蘭 まりも

私には将来、語学、その中でも英語と中国語を主に使う仕事に就きたいという目標があり、そこで現地で生きた中国語を学べる北京外国語大学への進学を決めました。中国への渡航歴もなく、中国語力ゼロの状態で、中国に留学することを絶対に楽しむという気持ちで空港に行った日のことを今でもよく覚えています。

初めは、会話はおろか店で買い物をすることさえ困難でした。だからこそ授業で習った単語を使って現地の方とコミュニケーションが取れたときの達成感は、語学を学ぶ上でとても重要なことだと思いました。大学校内、留学生寮にはさまざまな国の学生がいるので、運動場などの共同スペースでは積極的に交流することを心がけ、多くの友人ができ、語学はもちろん文化や風習などいろいろなことを学ぶことができました。

中国での生活にも慣れ始めたころ、コロナウイルスの影響により2年次からオンライン授業が始まりました。オンライン授業になり不安や戸惑いもありましたが、先生方が親身になって学生に寄り添い中国語を熱心に指導してくださったので、中国語学習へのモチベーションを保ち続けることができたと思います。コロナ渦になり、生きた中国語に触れることや一瞬一瞬を大事にすることへの重要性をあらためて実感できたと思います。

卒業し社会人になる私から皆さんに伝えたいことがあります。4年間を通して、私は何事に対しても楽しむことの大切さを痛感しました。慣れない環境での生活、コロナ渦でのオンライン授業や就職活動など、今置かれている環境や状況に対して心から楽しむ気持ちを忘れないでほしいと思います。

大学の先生方、香坂班の駐在員の方、先輩方のサポートにより、留学生活や中国語学習に邁進できたと思います。中国 留学を少しでも考えている皆さんには、ぜひ北京外国語大学への進学をおすすめします。語学をはじめさまざまな文化や 価値観、多国籍の学生との交流など、自身の成長につながります。

ぜひ北京での大学ライフを楽しんでください!

いちばんの思い出はバドミントン部に入部し優勝したこと



川上 優香

今このメッセージを書いているのは 2022 年の冬です。あらためて北京外国語大学で学んだ 4 年間を振り返ってみると、一瞬で時が過ぎ去っていったように感じます。コロナの影響もあり、まるまる 4 年間、中国で生活し勉強することはできませんでしたが、北京外国語大学で学ぶことができてとてもよかったです。

2019 年4月から 2020 年1月まで、私は中国の現地で勉強をしていました。1年にも満たない期間でしたが、毎日が濃くて思い出いっぱいの 9 か月でした。なかでもいちばん思い出に残っている出来事が、中文学部のバドミントン部に入部し、「北外杯 羽毛球賽」で優勝したことです。優勝したあの瞬間を、今も鮮明に覚えています。チームー丸となって協力して得ることのできた優勝はとても嬉しく、幸せな気持ちでいっぱいでした。部活動に参加したことで、さまざまな国の方たちと交流する機会が増え、たくさんの新しい友だちができました。また、自身の語学力向上にもつながり、留学生活がより充実したものになりました。

2020年1月から2022年10月中旬まで、コロナの影響のため日本でオンライン授業を受けていました。大学生活の半分以上を日本で過ごしていたため、中国語力が伸び悩んだ時期もありましたが、早く中国に戻れることを願い、中国語検定のための学習に励むなどしてモチベーションを維持していました。中国語検定を受験していく中で、努力し続けていれば、現地で生活していなくても語学力は伸び、結果はついてくる、と学びました。また語学力が上がることで、自分自身の自信にもつながりました。

2022 年秋。ようやく中国の留学ビザが発給され、北京外国語大学に戻ることができました。コロナも収束してきており、これから入学する方たちは中国で4年間の学生生活を過ごすことができます。留学することに不安を感じている方もいると思いますが、挑戦する気持ちを大切にしてください。私自身、挑戦することで自身の成長につながり、留学したことで視野を広げることができました。北京外国語大学で出会ったすべての人に感謝しています。

皆さんも勇気を出して、ぜひ挑戦してみてください! 応援しています。

卒業生からのメッセージ

話すスピードに慣れ、語量力と耳を鍛えることが大事



2022年卒業

(27期生

玉城 吉幸

私は2018年に北京外国語大学のキャンパスに足を踏み入れました。当時は、新型コロナウイルスが流行する前で、今のような世界的な行動制限もありませんでしたし、北外のキャンパスには中国人学生や外国人留学生があふれていました。今となっては、とても懐かしく思えます。そして、大学3年生になる直前に新型コロナウイルスが流行し始め、日本でのオンライン授業を余儀なくされました。

入学時、私は中国語がまったく話せませんでしたが、最初に感じた困難は中国人の話すスピードに慣れることでした。 授業で聞いている中国語と、街に出たときに聞く中国語のスピードの違いに、とても衝撃を受けたのを覚えています。何と言っているのか、一言も聞き取れないことが何度もありました。とにかく毎日中国語を聞いて、語彙力と耳を鍛えることが大事だと思います。継続していたら少しずつ聞けるようになってきます。聞き取れたときの嬉しさでモチベーションも上がるので、諦めずに毎日中国語を聞いてみてください。

次に、聞き取れるようになってくると、自分の気持ちを中国語で上手く表現できないことに苛立ちを覚え始めました。相手が言っていることはわかるのに、自分の意見を伝えられない、そんなことが何度もありました。これには、とにかく覚えた単語や文章のアウトプットが大切だと思います。習った単語や文章をその日のうちに誰かに使うなど、自分のものにしていくと、だんだんと自分の思ったことを正確に、中国語で表現できるようになっていくと思います。

しかし、現在香坂班に在籍している私たちは、入学当初から中国に行くことができずに、オンライン授業をしてきました。確かに現地で学習するよりは、何かと難しい部分もありましたが、北外の名だたる先生方の授業を何回も聞けたり、どこにいても授業が受けられたりという利点もありました。自分の今置かれている状況を恨まず、最大限に活用すれば、中国語だけでなく、人間的にも大きく成長できたのではないかと思います。そして、日本で培った能力を、中国へ行った際には香坂班、さらには日本人代表として、存分に発揮し、ご活躍なさることを、卒業生として心より願っています。

加油 (頑張って)!

やりたいことを突き詰め決意をもって飛び込んでみよう



2022年卒業

(26期生)

川瀬 泰平

私は、2017年に北京外国語大学に入学しました。当時は中国語はもちろんのこと、中国文化、大学のキャンパス、講義の様子など何一つわからない状況で飛び込みました。

それまで勉強にしっかりと打ち込んだことがなく、何か劣 等感のようなものを感じていましたから、両親をはじめ友人 など周囲は心配していましたが、私はとにかくワクワクして いたことを覚えています。

大学で中国語を学びたいと決意したあと、香坂班のプログラムを知りました。中国語の勉強にのめり込むには最高の環境だと考え、躊躇なく飛び込みました。今振り返っても、当時の私にとって最高の決断をしたと思っています。

留学後は、しばらくの間は中国語を聞き取れないですし、発音を真似しても上手にできず恥ずかしい思いもしました。生活習慣が違うことにも戸惑いました。それでも、ただただ楽しい日々でした。日本との文化の違いにもストレスを感じることはなく、「こんなことあったんだよ、すごくない?」と友人同士で笑い合っていました。

留学に来ているくらいなので、どこの国の学生も基本的には交流を求めています。日本食レストランに連れていくと喜んでくれますし、寮で各国の郷土料理を振る舞ってもらうなど、今思い出すと実に貴重な体験だと思うことを日常的に行っていました。

大学3年になると、異国のクラスメイトも増えました。当時はオンライン授業に切り替わっていたため一緒に教室で受講することはできませんでしたが、ふとしたときに「あっ、中国語で会話しているじゃん」と気づき、成長を感じました。

誰か仲の良い友だちと一緒のほうが安心だから、みんなと同じようにしたい気持ちは理解できます。私も8割くらいはそのようにしています。ただ、たまには自分のやりたいことを突き詰めてみてもよいのではないかと思います。その結果、香坂班に出会い、北京学国語大学を卒業し、素敵な友人ができました。

留学に限らず、何か決意をもって飛び込んだ先には同じような決意をした友人に出会えると思っています。香坂班でのこの体験は、私の人生において大切な教訓になりました。

(左端が執筆者)

新たな土地で新たな言語を学ぶ機会をつかみ取ろう



北村 星良

中国語を学び始めたきっかけは父の一言でした。父は私に、 中国語は将来絶対に役立つだろうから学んでみてはどうか? とすすめました。私自身、将来グローバルに働きたいという 夢があったため、父のすすめであった中国語を学ぶことにし ました。

そして高校2年時、大学で中国語を専門的に学びたいと進路を探っている時期に北京外国語大学の存在を知りました。高校のころから多くの友人が留学をしていたこともあり、大学留学も選択肢の一つではあったのですが、旅行にも行ったことのない中国へいきなり4年間も留学するということに初めは多少抵抗がありました。しかし海外の大学へ進学することによって現地で生きた言語を学べる魅力、加えて自身の視野をさらに広げることができるのではと考え、北京外国語大学への進学を決意しました。

入学当初は2020年から続いている新型コロナウイルスの影響で、先輩方は中国へ渡航できておらず、自身もいつ渡航できるのかわからない状況でした。4月から約半年間、日本でオンライン授業を行なっていましたが、急遽1年生の10月末に北京への渡航が決まり、今は北京で大学生活を送ることができています。キャンパス内には中国人はもちろん、さまざまな国の生徒がいて、とても賑やかです。私が渡航した時期は渡航後の長期隔離が必須で、その隔離先で出会ったマレーシアからの留学生とは隔離が終了した今でも描い中国語を駆使しながら交流を深めています。また、校内にいる人に誰彼となく「你好」「谢谢」「対不起」などの簡単な単語を話すだけでも自分に興味をもってくれるので、留学生活ならではの日常を楽しく過ごすことができています。

最後に、新たな土地で新たな言語を学ぶということは決して容易ではありません。ですが、このように現地に身を置いて新たな言語を学ぶことができる機会はとても貴重です。私自身もまだ見ぬさまざまな新しい出来事がこの先に待っていると思うと楽しみで仕方ありません。もし北京外国語大学に入学しようか迷っているのであれば、ぜひこの機会をつかみ取ってほしいと思います。

北京で皆さんに会えることを楽しみにしています。

自ら中国語に触れる機会を作って夢に向かって成長する



中村 結月

私は高校1年生から中国語を学んでいて、中国の文化や歴 史についてもっと深く学びたい、中国の方と実際に会ってコ ミュニケーションをとってみたいと思い、北京外国語大学に 入学することを決意しました。

北京外国語大学へ入学する前はこれから先、中国へ行って 授業にちゃんとついていけるのか、クラスメイトと仲良くな れるのかがとても不安でした。でも実際に授業を受けてみる と、わからなかったところをもう一度先生に質問できる時間 があったり、授業が終わったあとにクラスメイトと集まって わからなかったところを教え合う時間が作れたり、仲間とと もに成長することができました。授業以外でも自分の好きな 中国語のドラマを見たり、好きな中国人アイドルの歌を聴い たりしていました。すると、授業での先生の話がだんだんわ かるようになっていきました。だから自分で中国語に触れる 機会を作ることが大切だと思います。

私たちは新型コロナウイルスの影響で、最初の約半年間は オンライン授業でした。クラスメイトには実際に会っていな かったので、授業中不安に思うこともありました。でも仲間 同士助け合いながら勉強することができました。宿題を一緒 にやったり、授業で発表する内容を聞いてもらったり、オン ラインでも楽しんで授業を受けられていたと思います。

オンライン授業が終わり、実際に中国に着いたときはドキドキとワクワクでいっぱいでした。これからはいろんな国の方とお話ができるようになり、中国語に触れる機会がたくさん作れるのだから、頑張ろうと思いました。

また、北京外国語大学にはいろんな活動があります。サークルやボランティア活動……、私はまだ参加できていませんが、いろんなことに挑戦していきたいと考えています。日本では体験できないことをたくさん経験していきたいです。

私は、この学校を選んでよかったなと思いました。先生方は熱心で優しい方ばかりです。全力でサポートしてくださるので、とても感謝しています。貴重な体験がたくさんできて、自分が夢に向かって成長することができると思います。北京外国語大学に興味をもっていらっしゃる方がいたら、この学校を強くおすすめします。楽しく充実した学校生活を一緒に過ごしてみませんか!

恵まれた環境のもと日々新しい発見がある

学校法人立正大学学園 立正大学付属立正高等学校出身

高嶌 泰斗

高校生のとき国内ではなく海外の大学を選択することはかなり勇気のいることでした。4年間海外で生活できるのか、中国語はまったくできないのに授業についていけるのか、不安はたくさんありました。また私が入学した時期はオンライン授業で、いつ北京に行けるのかわからない状況だったことも不安でした。入学してから授業はほとんど中国語で行われますが、先生方は本当に根気強く教えてくださいました。仲間とはオンラインで集まって宿題をやったりして助け合いましたし、夏休みには国内旅行に行ったりもしました。

1年生の10月末にはコロナ禍でも北京に渡航することができました。刻々と状況が変わる中、東京事務所の方や先輩方が引率して下さり、ホテルでの隔離期間中も情報を共有できて、香坂班の仲間と協力し合え、とても心強かったです。

大学の寮に入ってからは、1週間も経たないうちに中国の 学生と友だちになって、出前で北京ダックご馳走してもらえ たり、北京外国語大学へは並大抵の勉強では入学できないと いった話を聞いたりしました。

私たち留学生、特に香坂班は、日本から4月に留学できて (中国では新学期は9月開始)、中国語力ゼロからスタートし て学ぶことができ、寮で快適な生活を送れて、とても恵まれ た環境にいることに改めて気づかされました。

大学の先生方は、ホテルでの隔離期間中に中国語で電話がかかってきてよく理解できなかった話をすると、今度困ったときはいつでも連絡して、とおっしゃってくださったり、サッカーのワールドカップで日本の勝利を一緒に喜んでくださったり、とてもフレンドリーです。

中国語力ゼロから始めて、1年生の秋にはHSK3級を取得することができ、わからないこともまだまだ多いながら簡単な会話もできるようになりました。また他の多くの国の留学生とも交流することで、いろいろな文化や言語に触れることもでき、日々新しい発見があります。

勇気をだして北京外国語大学に入学したことで人生の選択 肢が大きく広がったように感じます。

キャンパスで会ったら、気軽に声をかけてください。待っています!

中国語の学習経験なしでも入学できるという魅力



市東 知己

北京外国語大学に入学してから早くも2年が経ちました。 僕はこの大学に入学することを決めた動機と、この2年で得 られたものについて書きます。

僕の両親はともに日本人で当然僕も日本人なのですが、父が仕事の関係で中国へ出張に行くことが多々あり、小学生のころから自然と中国という国への興味がわき始めました。また最近では経済面での急激な成長を見せて、GDPではアメリカと並んで1、2を争うまでになった中国という国を現地で見てみたいという気持ちも強くなり、中国への留学を決意しました。そんな中、せっかく留学するのだから短期よりも本科生として4年間留学しようと思いながら大学を探していたところ、中国語の学習経験なしでも入学できるという魅力に特に惹かれて、この大学に入学することを決めました。

北京外国語大学に通った2年間で得られたことは、まずもちろん中国語力です。1年生の間は中国語の発声をはじめとして基本的な文法を学び、会話表現やリスニング能力を伸ばす学習をしていきます。先生が一人一人に対して手厚くサポートしてくれるので、それまで中国語未経験でも安心して中国語の学習をスタートすることができます。僕も上で述べた通り両親ともに日本人で中国語との関わりはなくゼロから勉強を始めましたが、先生方のご指導、そして同級生との助け合いによって、1年生の冬にはHSK 5級を取れるようになるまで中国語力を伸ばすことができました。

僕たちはコロナの影響で1年と半年以上のオンライン授業を余儀なくされましたが、先生方や先輩方からのアドバイスを聞き逃さず、やるべきことをしっかりとやった結果、確実に力をつけることができました。おそらく入学時から北京に来られる皆さんが、怠けることなく勉強に頑張る気持ちと、大学生活をたくさん楽しむ気持ちをもって、この北京外国語大学に入学されることを楽しみにしています。

ぜひ中国語をマスターして、中国を存分に楽しみましょう。 (右端が執筆者)

驚きと発見の日々は中国語を勉強するに最高の環境



木村 瞳

皆さん、こんにちは。北京外国語大学に入学してから2年が経ちましたが、この大学を選んで本当によかったと過去の自分に言いたいです。

私は高校生のときから大学では言語を学ぼうと思っていましたが、特に学びたい言語も、将来どんな仕事をしたいかも決まっておらず漠然としていました。そんな中、北京外国語大学と出会いました。日本の大学に入学して何年か留学するのとは違い4年間も北京で生活でき、中国語の習得だけでなく中国の文化を肌で感じることができるというところ、また中国の大学なのに中国語力ゼロから中国語を学べるというところに魅力を感じ、北京外国語大学に入学することを決意しました。

入学したてのころは中国語を勉強したことがなかったため、自分の名前を中国語で言うことですら精一杯だった私でも、先生方の手厚いご指導により今では授業の内容がわかることはもちろん、中国人と会話ができるようになるまで成長しました。

入学2年目にして、やっと中国渡航日が決まった日のことは今でも覚えています。待ちこがれていた中国での大学生活、楽しみでもあり、不安でもありました。中国に到着し隔離期間を経て寮生活が始まり、毎日が驚きと発見の連続です。

寮には日本人以外にさまざまな国の留学生が住んでいるので、異文化交流と隣り合わせの日々です。ふとキッチンに寄ると、ある留学生が丸鶏をさばいていたり、廊下を歩いていると部屋から聞いたこともない言語の歌が流れていたり、ときには一緒にご飯を食べたりしたこともありました。

最近は日本語だけでなく中国語による情報も得ることができるようになり、国際的な視野が身についたなということ、また実際に現地で暮らしてみて日本で生活していたときとは違って授業で習ったことをアウトプットできる機会が多く、中国語を勉強している身として最高の環境だということを強く実感しています。

ぜひ皆さんも北京外国語大学で価値ある4年間を過ごして みませんか? 皆さんと会える日を楽しみにしています。

勇気は一瞬、後悔は一生、興味をもったらチャレンジ!



中西 健人

自分は日本人と中国人のハーフとして北京外国語大学に入学しました。そのため、初めから少し中国語を話せる状態でしたので、日本でオンライン授業を受けているときは中国語の勉強を疎かにしていました。その結果、2年生の10月に中国に来てから、会話に困る場面が多くてとても困りました。それに対し、周りの同級生でしっかり勉強してきた人はどんどん成長していきます。たった1年半の勉強でも、ゆっくりではありますが現地の中国人としっかり話せるようになっているのです。ちゃんと勉強していれば問題なく生活することができるということです。

自分自身も中国に来てから中国人と話す機会が増えたことにより、中国の親族に「中国語での会話が流暢になってきたね」と言われ、中国で実際に生活しながら中国語を学ぶことがいかに大切かわかりました。

日本では中国に対する、さまざまな悪いニュースや情報、偏見があふれているため、中国に対して悪い印象をもっている人もいると思いますが、現地に来ないと知りえない情報もあります。例えば街並みです。意外と綺麗です。特に大学校内は毎日掃除されているため、ゴミもほとんど落ちていません。池も手入れされていて、夜のライトアップされた池の景観はとてもよいです。また、中国の方々はとても優しい人ばかりで、拙い中国語を話していると速度を合わせてゆっくり、そして簡単な単語だけで会話してくれます。寮の従業員の方々も気さくに話しかけてくれ、困ったことを相談するとすぐに丁寧に対応してくれ、とても助かっています。

入学前は日本人の留学先としてまだマイナーな「中国」という国は未知の世界で不安がとても大きいと思いますが、何事にも興味をもったらチャレンジしてみることが大事だと思います。自分以外の同級生はほとんど純日本人で、しかも中国語をゼロから勉強しています。中国語を勉強したことがない生徒に対しても優しい先生方が授業の進度に置いていかれないように、しっかり丁寧に教えてくれます。

中国語の能力向上だけでなく、中国文化を学ぶにはこれ以上ない環境が北京外国語大学にあると思います。

勇気は一瞬、後悔は一生。キャンパスで皆さんの入学を楽 しみに待っています。

晴れてキャンパスに足を踏み入れ夢見た大学生活を満喫



井上 雅登

私たちが2020年に入学する少し前に、コロナのニュースが日本に入ってきました。もしかしたらという不安と、まさかと思う楽観的な心持ちで揺れていましたが、その嫌な予感は見事に的中し、2年間半のオンラインでの学生生活を送ることとなりました。

そんな私たちも今年の11月、晴れてこの北京外国語大学のキャンパスに足を踏み入れることができました。そのときの感情を文章に書き尽くすことはできません。あの正門の前で、感動のあまり名前も知らない同級生と固い握手をしたことは一生忘れないと思います。

私たちは現在、この対面での日々を満喫しています。画面越しにしか知らなかった先生とクラスメイトと直接対面して授業を受ける。放課後はその足で食堂に行きクラスみんなで食事する。広々としたグランドで中国、韓国、ロシアなどなど、さまざまな国から来た人たちと汗を流す。夜には誰かの部屋に集まり、ちょっと背伸びしてスーパーでお酒とおつまみを買い、将来を語り合う。あの日僕が夢見た大学生活がここにありました。

私は食べることが大好きなので、校内の施設では食堂が最も気になっていました。食堂は地下1階から地上3階まで、多種多様、さまざまな国籍の料理を食べることができます。とてもリーズナブルで、ラーメン1杯が日本円200円程度です。また、宗教を信仰していて、特定の食材を食べることができないという人のための食堂も存在します。こちらの食堂も同じくとても美味しく、リーズナブルです。私は特定の宗教を信仰していませんが、そんな私のような生徒も多く利用しており、とても居心地のよい雰囲気です。

この留学について、期待だけではなく、もちろん不安もありました。それは私だけではないはずです。しかし、心配する必要はまったくありません。もし何か困ったことがあったときは必ず、東京事務所の駐在員の方や、現地の大学関係者、そして何より、先にキャンパスに到着している先輩たちが助けてくれるはずです。

図書館、ジム、スーパーなど校内にはたくさんの施設があり、そこではさまざまな人と出会うことができます。私もあなたと出会えることを心から願っています。

世界から集まる留学生との交流は大きな魅力の一つ



松井 萌

私が中国留学を決めた理由は、幼いころから中国を行き来する中で、中国の著しい経済成長を肌で感じ、そんな環境に自分も身を置きたいと思ったからです。

数年前から日本で普及し始めたキャッシュレス決済ですが、中国では約8年前(2014年ころ)に行った際、すでに日常的に使われていました。行くたびに変わり続ける中国、中国人の新しいものをすぐに取り入れる適応力、スピード感が経済成長につながっていると思います。

北京外国語大学を選んだ理由は、北京にあるため標準語(北京語)を学ぶことができること、中国語力ゼロから本科留学 して学位を取得することができることです。

入学時からコロナウイルスの影響で渡航することができず オンライン授業を受けていましたが、ようやく3年生の10 月に留学 VISA が発行され、中国に渡航することがかないま した。

北京外国語大学に到着し、1か月が経とうとしています。 魅力いっぱいのキャンパス生活で、特に外国人と交流できる ことは大きな魅力の一つだと思います。世界 50 余の国と地 域から集まる 1200 人余の留学生、キャンパス内にはいろん な言語が飛び交います。

図書館に行くと熱心に勉強をする学生の姿、運動場に行くとサッカーやバスケットボールに興じる学生の姿、キャンパス内をスケボーで移動する学生の姿も……。大学内はとても自由で、伸び伸びとできる環境が整っています。

中国語学習については、香坂班の仲間たちはもちろんのこと、さまざまな国籍の人がともに中国語を勉強しているため、お互いを高め合いながら学習をすることができます。また、日本語専攻の中国人学生とランゲージパートナーになり、お互いに教え合うこともできます。

まだまだコロナウイルスの影響で制限される大学生活が続きますが、そんな中でも、とても充実した時間を過ごすことができています。

私は卒業まで残すところ1年ですが、4年間現地で過ごすことができる皆さんは、北京外国語大学でしかできない貴重な体験がたくさんできると思います。少しでも、中国、中国語に興味がある方はぜひ入学することをおすすめします。

私たちの1年







【入学式・市内観光】 初めて会った香坂班の仲間と入学式・市内観光へ。新しい仲間との大学生活が始まりました!







【国内旅行】 夏休みを利用して友達と中国国内を旅行。授業で勉強した中国語を使うように 頑張りました!

秋





[[万里の長城] 観光] 学校のイベントで世界遺産「万里の長城」へ! スケールが大きくてビックリです。





世界各国の留学生たちと過ごす、 充実のキャンパスライフ。

北京外国語大学は、中国の政治と経済の中心である北京の西北に位置し、勉学に最適な落ち着いた環境の中にあります。公園と見まがうばかりの広い緑に包まれたキャンパス。その中に点在する校舎や宿舎。外国語学部では101言語の外国語教育を行っているため、キャンパスは世界各国の若者たちでいっぱい。ひと声かけるわずかの勇気さえあれば、世界各国の留学生の中から一生の友人が得られることも。また、先生や職員の方たちもキャンパス内に居住しています。

クラブ 活動

北京外国語大学は、同好会やクラブ活動が 盛んです。スポーツ系のサークルでは日々、 学生たちは青く広がる空の下、心地よい汗を 流しています。他の学部の中国人学生、多 くの国からの留学生と一緒の活動は国際性を 育てるよい機会なので進んで参加しましょう。

























キャンパスで出会うたくさんの仲間たち。 校内で語り合ったり、食事をしたり、一 緒に旅行をしたり、その楽しさは世界共 通です。4年間で知り合う多くの国から来 ている留学生は、自分の将来へとつなが る生涯の宝物となるでしょう。





















課外活動

Extracurricular Activities

北京外国語大学には、授業のほかに個人の才能や趣味に応じて、自主的に参加できる各種の課外活動があります。課外活動では、知識以外に協調性、忍耐力、責任感などを培うことができます。また、先輩、後輩ともに、共同作業をし、意見交換をすることで、社会的に広い視野をもてるようになります。そして、これらの過程は学生生活をより楽しく、豊かなものにしてくれることでしょう。

アジア文化カーニバル







中国建国 70 周年記念パレード







卒業実習







フォルクスワーゲン(上海)

ワハハ (杭州)、中国最大 (世界第5位) 飲料メーカー

コカ・コーラ(上海)

留学生パーティー





各種コンテスト大会に参加













夏季研修ツアー (9泊10日間)



	日次	月日	都市名	時 刻	行動スケジュール
	1	7/31(水)	日本一北京	指定便あり	北京に到着後、自由行動
	2	8/1(木)	北京	午前	入門中国語授業
		0/1 (/k)	北尔	午後	大学キャンパス見学・自由行動
				午前	入門中国語授業
日	3	8/2(金)	北京	午後	中国文化講座
ы				夜	中国雑技鑑賞
	4	8/3(土)	北京	午前	入門中国語授業
程				午後	日本人在校生と交流
住	5	8/4(日)	北京	午前	入門中国語授業
				午後	日本語学部中国人学生と交流
表	6	8/5 (月)	北京	一日観光	世界文化遺産故宮・天安門広場・王府井散策
1	7	8/6 (火)	北京	一日観光	世界文化遺産万里長城・天壇公園、前門
	8	0 /7 (→k)	北京	午前	入門中国語授業
	0	8/7(水)	北尔	午後	北京古文化街後海、南鑼鼓巷散策
	9	8/8(木)	北京	午前	入門中国語授業
	9	0/0(/ト)	北尔	午後	自由行動/買い物
	10	8/9(金)	北京一日本	午前便指定	帰国

学内施設

留学生寮での生活

4年間の留学生活は白楼(西院)、国交楼(東院)が拠点です。各個室には電話もつき、インター ネットの接続も可能です。教室は国交楼隣接の建物です。広いキャンパスの中で、中国人学生や アジア、欧米からの留学生とのお付き合いも始まります。食事は校内の一般学生食堂で3食とも とることができます。その安さとボリュームに圧倒されるはずです。



◇図書館



◇国交楼 1 人部屋







◇白楼







◇白楼 2 人部屋

◇憩いの場

北京外国語大学 中文学部 東京事務所Twitter 🕨 🍏 @bfsu_kousaka



最新の説明会 情報をチェック

北京での現役学生 たちの日常をチェック

香坂班に関する アレコレをチェック

Twitterでもっと「香坂班」を身近に

東京と北京から、受験生に役立つ情報を発信中!

現役留学生たち(香坂班)の、日々の出来事や学校・街の様子など のフレッシュな情報を随時更新しているので、現地のリアルなキャ ンパスライフを感じることができます。もちろん受験情報や、北京 情報も掲載中。現役の学生の投稿もあるかも!?

短期留学・他学部・大学院留学のご案内▶

北京外国語大学・中文学部では、半年~2年の短期 留学を年2回募集しています。 高卒資格者で60歳まで と、幅広い年齢層に対応して、各留学生のレベルに合 わせた講義を受けることができます。留学中は、本科 生と同等のサポート体制をとっています。また、大学院、 他学部の留学生も募集しています。

大学生の海外体験

資格取得をめざす

転職中のスキルアップ

詳しくは下記までお問い合わせください。

北京外国語大学 中文学部 東京事務所

03-3363-0578

歴史と新しさがせめぎあう街



Beijing

北京(ペキン)は、中華人民共和国の首都、中国の文化・政治の中心です。国の直轄市。国の東部、 河北省の中央部に位置しています。古くは燕京・北平・大都ともいわれました。

面積約1万6410km。人口約2188万6千人(2021年)。広さは日本の四国に相当します。

行政機能が集積している他、紫禁城や天安門広場、庭園、古くからの街並みである胡同などがあ り海外からの観光客も多く訪れる都市です。2008年には夏季オリンピックが開催され、2022年には 冬季オリンピックが開催されたのは記憶に新しいところです。街は現在も発展を続けています。

(写真提供は中国国家観光局駐大阪代表処)

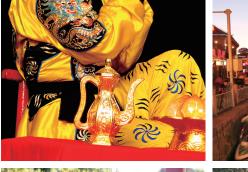






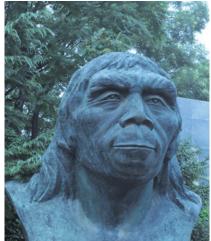


















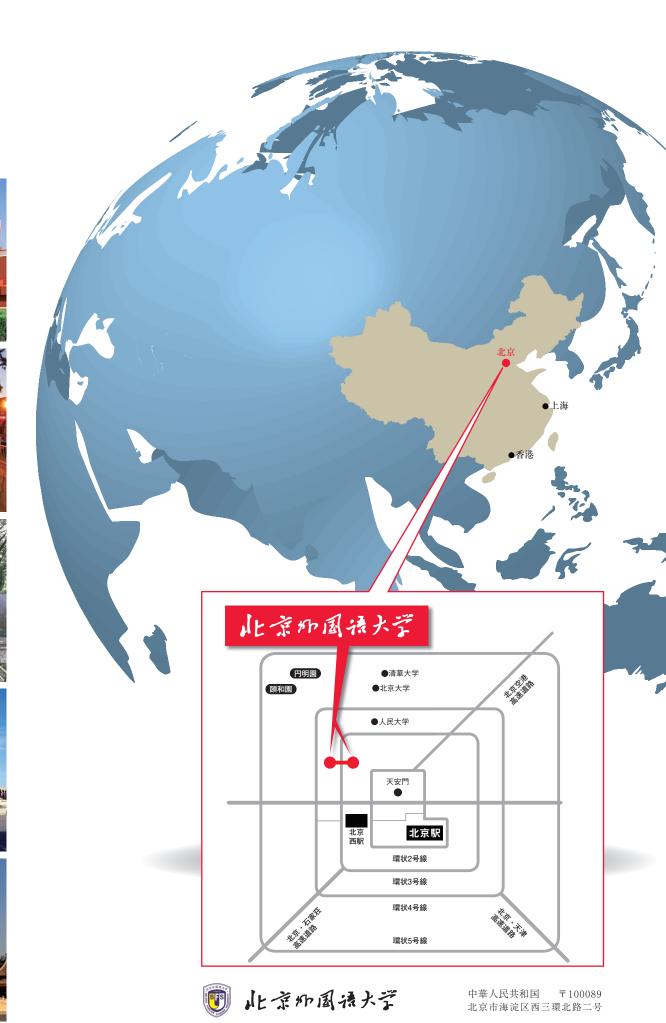






北京市の基本情報					
面積	約1万6,410k㎡				
人口	約2188万6千人(2021年)				
GDP	約26,360ドル/人(2021年)				
行政区	16区	東城区 西城区 海淀区 石景山区 朝陽区 密雲区 豊台区 通州区 房山区 順義区 門頭溝区 昌平区 大興区 平谷区 懐柔区 延慶区			
友好都市	東京(1979) ニューヨーク(1980) ソウル(1993) ハノイ(1994) モスクワ(1995) パリ(1997) ローマ(1998)など 55都市				





北京加国法大学

特定非営利活動法人 国際交流教育後援会 〒160-0023 新宿区西新宿7-2-10 栄立新宿ビル301 TEL(03)3363-0578 FAX(03)3371-2278 e-mail:info@pekingaidai.gr.jp



〒160-0023 東京都新宿区西新宿7-3-8 TEL (03)3367-1101(代)



